

2月 としよかんだより

さいたま市立河合小学校図書館
令和7年2月3日

2月は、1年でいちばん寒い月ですが、少しずつ昼間の時間も長くなってきました。ゆっくりと春が近づいています。

2025年の立春は2月3日(月)です。立春とは、暦の上では春の始まりとされています。

立春の前日は節分とされ、日本では節分に豆まきを行う習慣がありますね。

季節の変わり目に、悪いものを追い出し、良いものを取り入れて元気に過ごしましょう。

年度末にむけて図書館では、これまで以上にたくさんの本をよんで
もらおうと おすすめの本と楽しい企画を用意してみなさんの来館を
待っています。



3学期の貸出は3月10日(月)までです

■ 借りた本は、3月17日(月)までに必ず返してください。

■ 授業で使う本は貸出できます。司書に相談してください。

■ 本の予約の受付は、3月4日(火)までです。


■ 予約が付いている本は、3月10日(月)を過ぎても貸出します。




多読賞のお知らせ

2月末に、今年度の多読賞の集計をします。

■ 今年度1年間で、

・50冊借りた人(銀メダル)  は → 多読賞の賞状がもらえます!

・100冊借りた人(金メダル)  は → 多読賞の大きい賞状がもらえます!

・3月に、50冊以上借りた人のお名前を図書館に掲示します!



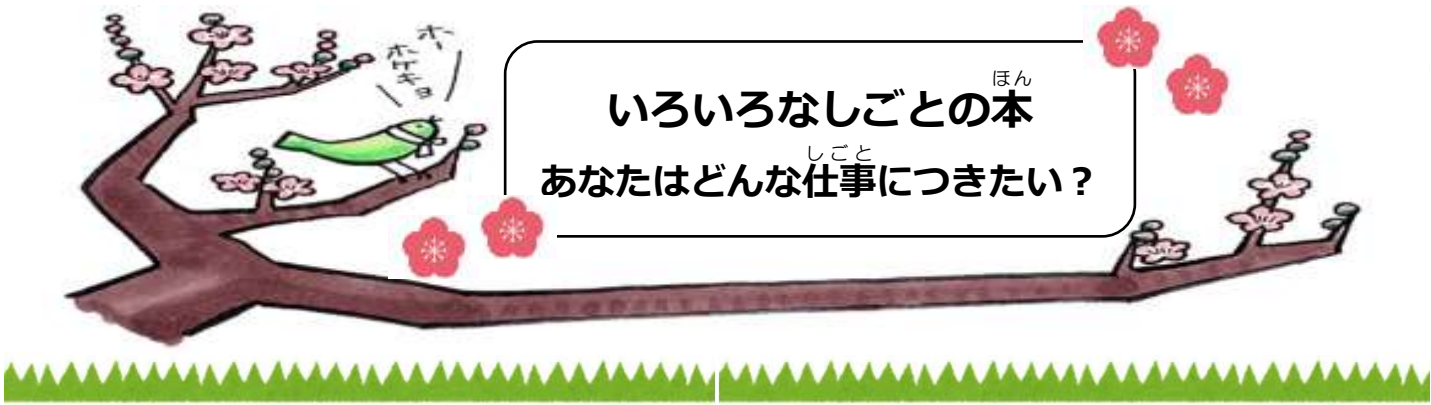
・この1年間に自分がどのくらい本を借りたのか知りたい人は、カウンターで、司書か図書委員に組と名前を伝えて聞いてみてください。

・調べられるのは、自分の冊数です。お友達や兄弟の冊数は教えられません。



読書すごろくにちょうせんしよう!

1月から始まった読書すごろくは、たくさんの方々が挑戦しています。ゴールするまでに、図書館の特製しおりが3枚もらえます。3学期は、人気本のモチーフを切り取って作った、世界一つしかないしおりです。まだ挑戦していないみなさんもぜひ参加してゲットくださいね。



いろいろなしごとの本 あなたはどんな仕事につきたい？

『ルリユール おじさん』いせ ひでこ/作 Eい



ソフィーの、大事な植物図鑑がこわれてしまった。町の人から「ルリユール」のところに持っていきと聞いたソフィーは、ある路地裏の工房を訪ねる。そこで、本造り職人のおじさんに図鑑を直してもらうことになり…。

『あなふさぎのジグモンタ』とみなが まい/作 Eと



ジグモのジグモンタは、「あなふさぎや」をしています。洋服にあいてしまったあなをふさぐ仕事です。でも、みんなはすぐに新しいものを欲しがり…。ひとつのものを長く使う喜びを伝える絵本。

『捨てないパン屋の挑戦 しあわせのレシピ』井出 留美/監修 289た



まきを燃やさないと作ることができない田村さんのパンには、何十年も生きてきた木の「いのち」も受け継がれている。大量のパンの廃棄に悩み、「一個も捨てない」ために奮闘するパン職人を通じて、未来への知恵と希望を描く。

『日本の伝統文化仕事図鑑』日本の伝統文化仕事図鑑ワン・ステップ/編 750わ



日本の伝統文化にたずさわる、いろいろな仕事を紹介。工芸・建築・園芸・服飾といったジャンルのさまざまな仕事を、豊富な写真をまじえて解説する。自分の好きな仕事を見つける、大切なきっかけとなる本。

2月11日は何の日？



2月11日(火)は、**建国記念日の日**です。建国記念日とは、今から2000年以上前の紀元前660年2月11日に日本の初代天皇である「神武天皇」が即位した日が由来と言われています。「日本という国ができたこと」をお祝いする日とされています。

日本は、日本書紀や古事記「いなばのしろうさぎ」などの神話に、たくさんの神様が日本のはじまりとして登場しています。

河合小図書館にも「はじめての古事記」や「いなばのしろうさぎ」の本があります。

どのように日本ができたのか、大昔の日本人が何を考えていたのかを伝えています。

是非読んでみてください。

